

# セットアップガイド

## 設置する

以下の点にご注意ください

- 電話回線のモジュラジャック
- 壁のアンテナコネクタ
- 電源コンセントは、近くにありますか？

イラストは実際と異なる場合があります。

- 次のことをお守りください。
- 設置するとき
- 転倒するおそれがあるので、右の図と同じように左右から本体を持って設置する。
  - 不安定な場所に設置しない。
  - 通風孔をふさがない。
- ハードディスクの故障を避けるために
- 本機を移動するときは、必ず電源を切る。
  - 本機を倒したり、ぶつけたりしない。

## 接続する

1 テレビをつなぐ

HDMI OUTコネクタに接続する場合

D4コネクタに接続する場合

HDMIケーブル(付属)

テレビ

HDMI端子へ

D映像ケーブル(別売り)

オーディオ接続ケーブル(別売り)

テレビ

D4端子へ

音声入力コネクタへ

ヒント

LINE OUTコネクタやOPTICAL OUTコネクタ、COAXIAL OUTコネクタをホームシアターシステムやオーディオシステムとつないで音を鳴らすこともできます。

本機の接続は、必ず接続先の機器も電源コードなどを電源コンセントから抜いた状態で行ってください。

2 電話回線につなぐ

△LINEへ

電話回線のモジュラジャックへ

ADSL/FTTH(光)/CATVを利用するときはLANコネクタを使用します。

ISDN回線を利用するときはUSBコネクタを使用します。

テレホンコード(付属)

インターネット接続用機器への接続については、本機取扱説明書の「本機をセットアップする」→「準備3 接続する」をご覧ください。

3 アンテナにつなぐ

VHF/UHFへ

壁のアンテナコネクタへ

アンテナ接続ケーブル(付属)

VHF/UHF/BS/110度CS混合の共同受信システムをつなぐ場合

壁のアンテナコネクタ

デジタル放送対応分配器またはアンテナブースター(別売り)

アンテナ接続ケーブル(別売り)

アンテナ接続ケーブル(付属)

本機

VHF/UHF(地上波)のアンテナとBS/110度CSのアンテナをそれぞれつなぐ場合

BS/110度CSアンテナ(別売り)

防水型コネクタ

衛星用同軸ケーブル(別売り)

壁のアンテナコネクタ

デジタル放送対応分配器またはアンテナブースター(別売り)

アンテナ接続ケーブル(別売り)

アンテナ接続ケーブル(付属)

本機

4 キーボードに単3形アルカリ乾電池を入れる

1 キーボードを裏返し、乾電池入れのふたを開ける。

2 単3形アルカリ乾電池を4本入れる。

3 ふたを閉じる。

4 KEYBOARD(電源)スイッチを「ON」にする。

必ずイラストのように極側から乾電池を入れてください。

単3形アルカリ乾電池

KEYBOARD

OFF ON

Num Lock

Insert

Del

・乾電池を交換する際は「同じ製造元の同じ種類の新しい乾電池」をお使いください。新しい乾電池と使い古しの乾電池を混ぜたり、異なる種類の乾電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池という組み合わせなど)を混ぜて使用すると「液もれや破損」の原因となります。

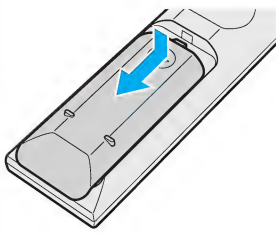
・残量が少なくなった乾電池は速やかに交換してください。電池容量がなくなったあとに機器に入れたままにしておくと液もれを起こす原因となります。



# 接続する(つづき)

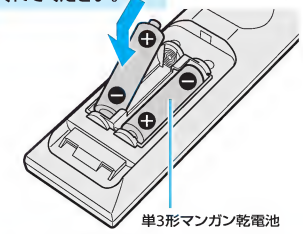
## 5 リモコンに単3形マンガン乾電池を入れる

① 乾電池入れのふたを開ける。

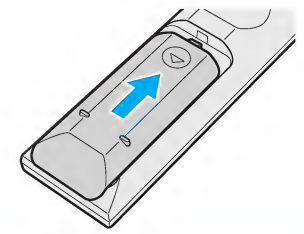


② 単3形マンガン乾電池を2本入れる。

必ずイラストのように  
●極側から乾電池を入れてください。



③ ふたをスライドさせて閉じる。



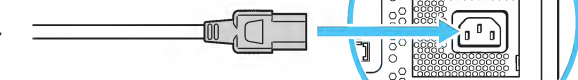
単3形マンガン乾電池

・乾電池を交換する際は「同じ製造元の同じ種類の新しい乾電池」をお使いください。新しい乾電池と使い古しの乾電池を混ぜたり、異なる種類の乾電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池という組み合わせなど)を混ぜて使用すると「液もれや破損」の原因となります。


・残量が少なくなった乾電池は速やかに交換してください。電池容量がなくなったあと機器に入れたままにしておくとも液もれを起こす原因となります。

## 6 電源をつなぐ


① 電源コードのプラグを本体へ



② テレビの電源コードを電源コンセントへ

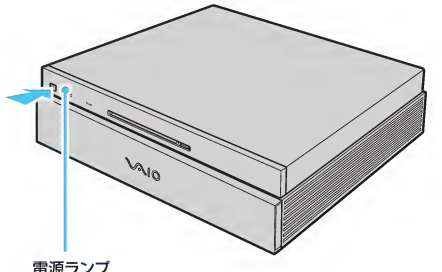


③ 本機の電源コードのアースを接続し電源コンセントへ



## 7 電源を入れる

① 本機とテレビの電源ボタンを押して電源を入れる。




電源ランプ

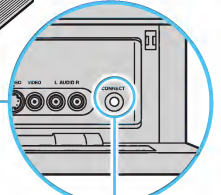
## 8 キーボードをコネクトする

通常、キーボードのコネクトは、Windowsのセットアップの際、1度だけ行います。キーボードのコネクトは、本機の電源が入った状態で行ってください。


① キーボードのKEYBOARD(電源)スイッチが「ON」になっているか確認する。



② 本機のCONNECT(コネクト)ボタンを押す。



③ 本機のCONNECT(コネクト)ボタンを押したあと、10秒以内にキーボードのCONNECT(コネクト)ボタンを押す。




本機とキーボードの距離は30cm～1mにする。

キーボードのCONNECT(コネクト)ボタンを押すときは、その他のキーやボタンに触れないようにご注意ください。


## 9 Windowsを準備する

画面の指示に従って、Windowsをセットアップしてください。キーボードからの入力ができない場合は、「手順8 キーボードをコネクトする」を再度行ってください。


① 設定を開始する。




② ユーザーアカウントの設定をする。




③ コンピュータの名前を確認する。



④ コンピュータの保護の設定をする。



⑤ 日付と時刻の設定を確認する。



●もっと詳しく→本機取扱説明書の「本機をセットアップする」-「準備5 Windowsを準備する」をご覧ください。

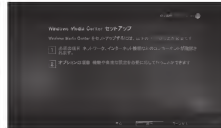
## 10 基本設定を行う

### アナログテレビチューナーの基本設定

① Windows Media Centerの設定を行う。

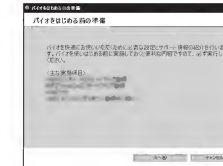
アンテナを接続してインターネットに接続する。

② (スタート)ボタン-[すべてのプログラム]-[Windows Media Center]をクリックし、画面の表示に従って設定を行う。



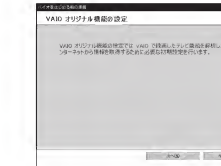
③ バイオをはじめ前の準備を行う。

④ (スタート)ボタン-[バイオをはじめ前の準備]をクリックし、画面の指示に従って設定を行う。



⑤ VAIОオリジナル機能の設定を行う。

「バイオをはじめ前の準備」から、VAIОオリジナル機能の設定を画面の指示に従って行う。



① 上記の「アナログテレビチューナーの基本設定」の手順②を行う。

② 本機前面のB-CASカード挿入口にB-CASカードを挿入する。



③ 「StationTV Digital for VAIО」ソフトウェアを起動して、画面の指示に従って設定を行う。

簡単設定ナビでデジタル放送の設定を行う。

④ (スタート)ボタン-[すべてのプログラム]-[Pixela]→[StationTV Digital]-[StationTV Digital]をクリックする。



## 11 カスタマー登録を行う

画面の指示に従ってソニーへのカスタマー登録を行ってください。VAIОカスタマー登録は、インターネット経由で行うことができます。

① (スタート)ボタン-[すべてのプログラム]-[VAIОオンラインカスタマー登録]をクリックする。

